



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月5日

上場会社名 不二サッシ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5940 URL <http://www.fujisash.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉田 勉

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経営管理部長

(氏名) 塩原 和己

TEL 03-6867-0777

四半期報告書提出予定日 平成30年2月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	59,415	1.3	△766	—	△857	—	△664	—
29年3月期第3四半期	58,680	△4.4	607	74.1	365	—	21	—

(注)包括利益 30年3月期第3四半期 △315百万円 (—%) 29年3月期第3四半期 406百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	△5.27	—
29年3月期第3四半期	0.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	97,561	17,132	17.4	134.53
29年3月期	85,467	17,574	20.4	138.28

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 16,977百万円 29年3月期 17,450百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,000	3.9	2,000	△23.5	1,900	△19.8	1,200	△72.4	9.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	126,267,824 株	29年3月期	126,267,824 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	71,595 株	29年3月期	69,652 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	126,197,354 株	29年3月期3Q	126,195,047 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループ（当社及び連結子会社）の業績は、主力とするビルサッシを中心とした建材事業分野においては、新設住宅着工戸数は前年割れが続くなど陰りが見え始め、マンション販売戸数低迷など先行き不透明な状況が続いています。また、形材外販事業においては、国内の物量は回復傾向にありますが、アルミ地金市況変動の影響などから、収益力が低下しました。環境事業においては、売上は減少しましたが、プロセス管理の徹底により収益力は改善しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高594億1千5百万円（前年同四半期比1.3%増）、営業損失7億6千6百万円（前年同四半期は営業利益6億7百万円）、経常損失8億5千7百万円（前年同四半期は経常利益3億6千5百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失6億6千4百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益2千1百万円）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

〔建材事業〕

建材事業においては、厳しい競争激化の中、ビル建材事業における短納期物件等の取り込みや、住宅建材事業での取扱商品の拡充等により、売上高は398億6千1百万円（前年同四半期比0.2%増）と増収になりましたが、アルミ地金価格の上昇や固定費増加などによりセグメント損失1億8千万円（前年同四半期はセグメント利益8億9千5百万円）と減益になりました。

〔形材外販事業〕

形材外販事業においては、国内需要の増加やアルミ地金市況上昇などにより、売上高158億4千9百万円（前年同四半期比4.3%増）と増収になりましたが、アルミ地金市況変動の影響などからセグメント利益3億1千5百万円（前年同四半期比2億1千万円減）と減益になりました。

〔環境事業〕

環境事業においては、受注競争激化の影響などにより、売上高は22億1千2百万円（前年同四半期比6.3%減）と減収になりましたが、営業プロセスの効率化の推進などにより、セグメント利益1億1百万円（前年同四半期比1千5百万円増）と増益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は611億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ115億9千3百万円増加いたしました。これは主に仕掛品が102億1千4百万円、原材料及び貯蔵品が9億8千7百万円増加したことによるものであります。固定資産は364億2千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億円増加いたしました。これは主に無形固定資産が1億1千2百万円、投資その他の資産が2億9千7百万円増加したことによるものであります。この結果、総資産は975億6千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ120億9千3百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は545億5千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ127億3千万円増加いたしました。これは主に前受金が88億8千4百万円、短期借入金が25億9千9百万円、支払手形及び買掛金が24億3千6百万円増加し、未払法人税等が5億8千1百万円減少したことによるものであります。固定負債は258億7千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億9千5百万円減少いたしました。これは主に退職給付に係る負債が3億2千4百万円増加し、社債が3億円、長期借入金が1億3千1百万円減少したことによるものであります。この結果、負債合計は804億2千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ125億3千5百万円増加いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は17億3千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億4千1百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が7億9千1百万円減少し、その他有価証券評価差額金が2億8千4百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は17.4%（前連結会計年度末は20.4%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月11日の「平成29年3月期決算短信」で公表しました予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,501	12,761
受取手形及び売掛金	18,498	17,730
商品及び製品	1,064	1,208
仕掛品	12,281	22,495
原材料及び貯蔵品	2,603	3,590
販売用不動産	415	380
繰延税金資産	136	166
その他	1,623	3,446
貸倒引当金	△586	△650
流動資産合計	49,538	61,131
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,540	37,757
減価償却累計額及び減損損失累計額	△30,173	△30,334
建物及び構築物（純額）	7,366	7,423
機械装置及び運搬具	41,917	42,019
減価償却累計額及び減損損失累計額	△37,396	△37,099
機械装置及び運搬具（純額）	4,520	4,919
土地	13,393	13,399
リース資産	2,394	2,259
減価償却累計額	△725	△730
リース資産（純額）	1,669	1,529
建設仮勘定	240	80
その他	12,757	12,048
減価償却累計額及び減損損失累計額	△11,716	△11,078
その他（純額）	1,041	970
有形固定資産合計	28,231	28,322
無形固定資産		
その他	193	306
無形固定資産合計	193	306
投資その他の資産		
投資有価証券	2,223	2,631
長期貸付金	29	26
繰延税金資産	3,644	3,501
その他	2,683	2,834
貸倒引当金	△1,077	△1,191
投資その他の資産合計	7,503	7,800
固定資産合計	35,929	36,429
資産合計	85,467	97,561

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,381	19,818
短期借入金	10,648	13,248
1年内償還予定の社債	600	600
リース債務	268	254
未払法人税等	724	143
前受金	7,518	16,402
工事損失引当金	303	356
資産除去債務	212	271
その他	4,164	3,457
流動負債合計	41,822	54,552
固定負債		
社債	4,100	3,800
長期借入金	4,876	4,745
リース債務	1,551	1,421
繰延税金負債	26	22
再評価に係る繰延税金負債	417	413
退職給付に係る負債	14,397	14,722
資産除去債務	205	377
その他	496	372
固定負債合計	26,071	25,876
負債合計	67,893	80,428
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,709	1,709
資本剰余金	816	816
利益剰余金	14,479	13,688
自己株式	△8	△9
株主資本合計	16,996	16,205
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	663	947
繰延ヘッジ損益	—	4
土地再評価差額金	1,491	1,505
為替換算調整勘定	△318	△441
退職給付に係る調整累計額	△1,382	△1,243
その他の包括利益累計額合計	454	772
非支配株主持分	123	155
純資産合計	17,574	17,132
負債純資産合計	85,467	97,561

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	58,680	59,415
売上原価	48,410	50,541
売上総利益	10,269	8,873
販売費及び一般管理費	9,662	9,639
営業利益又は営業損失(△)	607	△766
営業外収益		
受取利息	12	14
受取配当金	53	65
受取保険金	1	3
受取賃貸料	21	24
持分法による投資利益	11	—
電力販売収益	99	118
為替差益	—	80
その他	59	51
営業外収益合計	259	358
営業外費用		
支払利息	272	199
手形売却損	10	8
持分法による投資損失	—	6
電力販売費用	61	103
その他	156	131
営業外費用合計	500	449
経常利益又は経常損失(△)	365	△857
特別利益		
固定資産売却益	14	292
補助金収入	14	19
その他	2	—
特別利益合計	30	312
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	22	0
固定資産圧縮損	—	19
損害賠償金	—	33
その他	2	—
特別損失合計	25	52
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	370	△597
法人税等	343	46
四半期純利益又は四半期純損失(△)	27	△644
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	20
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	21	△664

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失（△）	27	△644
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	137	284
繰延ヘッジ損益	—	4
土地再評価差額金	—	13
為替換算調整勘定	46	△112
退職給付に係る調整額	194	138
持分法適用会社に対する持分相当額	1	0
その他の包括利益合計	379	328
四半期包括利益	406	△315
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	410	△346
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	31

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	39,783	15,194	2,361	57,338	1,341	58,680
セグメント間の内部売上高又は振替高	14	5,195	—	5,210	1,765	6,975
計	39,797	20,390	2,361	62,549	3,106	65,656
セグメント利益	895	525	85	1,506	71	1,578

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「LED商品」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,506
「その他」の区分の利益	71
セグメント間取引消去	87
全社費用（注）	△1,058
四半期連結損益計算書の営業利益	607

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	39,861	15,849	2,212	57,923	1,491	59,415
セグメント間の内部売上高又は振替高	3	5,284	—	5,288	1,781	7,069
計	39,864	21,133	2,212	63,211	3,273	66,485
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△180	315	101	236	52	288

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「LED商品」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	236
「その他」の区分の利益	52
セグメント間取引消去	99
全社費用(注)	△1,154
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△766

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。